

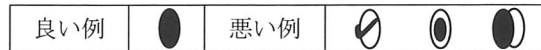
2022 年度入学試験問題

推 薦 ・ 社 会 人

国 語

1. 問題冊子は試験開始の合図があるまで開かないで下さい。
2. 問題は全部で10ページです。脱落のあった場合はただちに申し出て下さい。
3. 解答は、すべてマークシート用紙の指定された箇所に鉛筆でしっかり濃く記入して下さい。

マーク例



4. 無マークまたは複数マークの場合は0点となります。
5. 間違っただけの場合は消しゴムできれいに消して下さい。
6. マークシート用紙には、氏名と「番号欄」には0から始まる4桁の受験番号を右詰めで記入、「番号マーク欄」には受験番号をマークして下さい。年月日、年、クラスには何も記入しないで下さい。

例) 受験番号が「0123」の場合

氏名	
----	--

年	クラス	番 号			
		0	1	2	3
0	0	0	0	0	0
1	1	1	1	1	1
2	2	2	2	2	2
3	3	3	3	3	3
4	4	4	4	4	4
5	5	5	5	5	5

一 次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

これはよく聞く話である。

ある医師がガンになり、患者の立場になってがく然としたという。がく然としたのは、自分がガンになったことではない。かつての患者への対応に対してである。あの時の患者の気持ちはこうだったのか。自分は何と的外れの応答をしていたのだ。あれも、これも、それも・・・。
思い出すたびに次々と出てくる患者と自分とのズレに、今更ながら A を抱える あ シ末
だという。

(a) それはやむを得ないことでもある。実際、相手の立場に立ってみないとわからないから
ないことが多いのだ。いくら想像力をはたらかせてみても、すっかり理解できるものではない。

同じような話がある。

ある若い男性が育児を取り、妻と育児・家事をバトタッチして幾日もたたないうちに、 B
□を出してしまったという。もちろん、日常、妻の奮闘を ア つぶさに見ていて自分も手伝い
それなりの覚悟もしていたのだが、(b) 自分が主となってみると、 イ おもわくが大
きくはずれたらしい。会社の残業どころの話ではない。一日のほとんど目も手も離せず、想像を
絶する仕事量に、これで妻は、いや世の女性たちはよくこわれないものだ、と心底 C を
巻いたそう。

また、こんな話もある。

妻との約束を守って出産に立ち会った夫は、妻の余りの痛がりよう、苦しみように堪えきれず
倒れてしまったという。大きなショックであったのだろう。彼のように出産に立ち会う男性は、
まだ少数派なのだろうが、もつたい 勿体ない話だ。

知らないことは悪いことではない。恥ずかしいことでもない。ヒトの短い一生でこの世のすべ

て、 α を知り尽くすことなど、とうてい無理な話だ。ただ問題は、自分がある部分で無知だということに無関心であったり、認めようとしないうことだ。自分は何でも知っていると思いこんでいる人が (c) いるとすれば、その人は愚かであるだけでなく、危険でもある。

私の知人に、娘が孫を出産した人がいる。娘夫婦と孫は月に一度の割で知人の家にやってくるという。知人が言うには、会うたびに孫がヒトらしくなっていく ① 力程がまざまざと見えて、驚きの連続だそうだ。

まずハイハイができるようになると、孫の進行方向にあるものは ② 大テイ孫に味見される。親たちにとっては気が抜けない時期だが、孫はこうやってそこらへんにあるものを口のまわりの皮膚感覚で「知ろう」としているのだ。そのどん欲さはみごとなものだ。そして立てるようになると視界が広がる。まわりの大人の行動をしつかりと見て、マネをし、「知る」ことをどんどん増やしていく。

知人はある日、孫が娘に何か叱られながらおぼつかない両足を踏んぱり、両手を振って「アーアー」と叫んでいるのを見て、思わずふき出したそうだ。娘は「この子、この頃反抗ばかりして」と言うが、知人にはそうは見えなかった。孫はしつかり娘のマネをしていたのだ。娘の目は孫一人に注がれているが、知人の目には眼前の孫と娘がうつっている。知人はその時、自分が親だった時に見えていなかったものに気付いたという。

ヒトは生まれた瞬間から、自分のまわりのあらゆることを知ろうとする。(d) 母親の母乳を吸うことが生きるために必要だから、口のまわりの感覚が最も早く発達し、次々に、見て、聞いて、触れて、全身を使って、と、まるで呼吸をするのと同じような自然な営みが続く。(e) そのうち知ることが増えるにつれて、知らないことも増えていくことに気付く。

それは驚きであると同時に喜びでもある。しかし現実社会では、喜びを感じる機会が少ない。成

長と共に強制されることが増え、幼い時に感じた喜びと驚きは減っていく。

学校で教師からは「黙って先生の言うことを聞きなさい」と言われ続け、卒業した途^えタンに「どうして自分で考えないの」「どうして自分から動かないの」と **D** を返すような言葉を投げられる子どもたちがいる。できない自分を ^おヒ下したり、混乱したりする子どもたちにも、知る喜びと驚きをどれほど感じてきたことだろう。

長い闘病の果て、「死にたくない」と騒いで周囲が **E** を焼いていた男性が、いよいよ最後の時、かけつけてきた子どもや孫の顔をじっと見て、「ま、いっか」という感じで安らかに逝ったという話を聞いた。

自分の命が子どもと孫につながっているとわかったのだ。ずっと続くであろうと知ったのだ。知ることの何という力だろう。

(須田純子「生きることは」)

問一 傍線部 (あ) (お) のカタカナ部分の漢字と同じ漢字を含むものを、次の各群の (1) (5) のうちから、それぞれ一つずつ選べ。解答番号は [1] () [5] ()。

(あ) シ末 | シ金石 | シ呼の間 | シ峻に富む

(1) シ金石
 (2) シ呼の間
 (3) シ峻に富む
 (4) シ事場
 (5) 一部シ終

(い) カ程 | カ渡期 | カ能性 | カ空の人物

(1) カ渡期
 (2) カ能性
 (3) カ空の人物
 (4) カ条書き
 (5) カ値判断

(う) 大テイ | 行テイ表 | テイ抗力 | 粗品進テイ

(1) 行テイ表
 (2) テイ抗力
 (3) 粗品進テイ
 (4) 条約テイ結
 (5) 問題テイ起

(え) 途タン | タン偵小説 | タン編小説 | タン念に読む

(1) タン偵小説
 (2) タン編小説
 (3) タン念に読む
 (4) タン独行動
 (5) 研究のタン緒

(お) ヒ下 | ヒ写体 | ヒ難所 | ヒ見を述べる

(1) ヒ写体
 (2) ヒ難所
 (3) ヒ見を述べる
 (4) ヒ嘆にくれる
 (5) ヒ用対効果

問二 (a) () (e) に該当する語を、次の ① ～ ⑤ のうちからそれぞれ選べ。
解答番号は 6 10。

- ① もしも
- ② まず
- ③ いざ
- ④ そして
- ⑤ しかし

問三

解答番号は A E に該当する語を、次の ① ～ ⑤ のうちからそれぞれ選べ。

- ① 手のひら 11 15
- ② 手
- ③ 頭
- ④ あご
- ⑤ 舌

問四 傍線部 ア、イ の語の意味として最も適当なものを、次の各群の ① ～ ⑤ のうちからそれぞれ選べ。解答番号は 16、17。

- ア ① 近くで
- ② 毎日
- ③ しっかりと
- ④ くわしく
- ⑤ ていねいに

- イ ① 計画
- ② 想像
- ③ 見込み
- ④ 願い
- ⑤ 自信

問五 ^ a v に該当する語を、次の ① ～ ⑤ のうちから選べ。解答番号は 18。

- ① 万古不易
- ② 森羅万象
- ③ 有為天変
- ④ 無為自然
- ⑤ 天長地久

問六 二重傍線部「危険でもある」とあるが、なぜ危険なのか。その理由として最も適当なものを、次の ① ～ ⑤ のうちから一つ選べ。解答番号は 19。

- ① 人々の称賛がないと生きていけないから
- ② 他人に簡単に利用される恐れがあるから
- ③ 自覚なく人を傷つける恐れがあるから
- ④ 孤立しがちだから
- ⑤ 独善的になりがちだから

問七 本文中五つの挿話があるが、その中で「知ること」の意味がよく感じられるものを、番号順に二つ選べ。解答番号は 20、21。

- ① ガンになった医師の挿話
- ② 育休を取った男性の挿話
- ③ 妻の出産に立ち会った夫の挿話
- ④ 知人の家に来た娘と孫の挿話
- ⑤ 臨終を迎えた男性の挿話

二 次の文章を読んで、後の問いに答えよ。

わずか50年で日本の総人口は現在の70%の水準となり、100年後には40%にまで落ち込む。

しかも国民の半分近くが高齢者という ア歪(いびつ)な社会が到来する。なぜ、ここまで事態が

深刻化する前に、誰も手を打たなかったのか——疑問に思う人も少なくないだろう。少子高齢

化や人口減少というのは、太陽が昇っては沈んでいくのを観察するようなものだ。昨日と今日、

今日と明日とを比べてみたところで違いは分からない。だが、5年、10年といった単位で比べれ

ば明らかに高齢者は増え、出生数は少なくなっている。人口も減っている。すなわち、人々が日

常生活の中ではなかなか実感が湧かない問題であることが、対応が遅れた最大の要因なのである。

自分たちの将来にどう影響するのか実感できないから、(a)は芽生えにくい。問題意

識を持って、何をすればよいのか分からない。対策は政治家任せ、役人任せとなる。

だが、そうした無責任な姿勢はもう許されない。総人口が大きく減り始めた今こそが、日本の

カ分キ点である。いま努力を怠ったならば、本当に貧しい国へと逆戻りしていくことだろう。

われわれは自分たちの手で未来を変えていくしかないのである。

どこから始めたらよいのだろうか。人間は将来への不安を抱いたその時、子孫を残そうとは思わ

なくなるものだ。すなわち、日本の人口を維持し、(b)に増加させるには、イ弥縫

(びほう)策を繰り返すのではなく、トップリーダーたる首相が、若者が希望を抱けるような

夢のある未来を語る必要がある。忘れてならないのは、日本は現在を生きる人々だけのもの

ではないということだ。次の世代に、この国をしっかり引き継いでいかなければならない。

私は、夢のある未来を「戦略的に縮む」ことに見出そうと思う。それは、小さくなったなり

に豊かな国であり続けるということだ。つまり、A国家の作り替えであり、国を挙げてイノベ

ーション(技術革新)を起こし、日本を新たなブランドとして確立していくことである。

だが、こうした イ処方センを政策として結実させ、国家の作り替えへとつなげていくために

は、人口が大きく減り、高齢者が増えた後に、日本がどういう社会を目指していくのかについて

のグランドデザインを描く必要がある。それこそが「若者が希望を持てる社会」への一歩であり政府がすべてに優先して行うべきことである。

では、どうやってグランドデザインを描けばよいのだろうか。国会の論戦にも、ひと昔前に比べれば、人口減少が話題に上る機会は増えたとはいえ、人口減少によってどんな未来が到来するのか、それに備えてどんな対策を講ずべきなのか、掘り下げた議論はほとんど聞かれない。官僚は前例主義が大原則であり、予算編成も前年度の実績を踏まえるなど小さな枠に入っていくがちだ。人口減少に備え、国家の土台を作り替えていくには、さまざまな分野、角度からのう検トウが不可欠だが、政治家や官僚だけですべての分野をわ網羅できるはずもない。幅広い分野から専門家を招いて議論する場が必要となるだろう。

こうした点も踏まえて考えたとき、「人口減少対策会議」の設置を提言したい。「会議」は権が代わっても政策に切れ目が生じないように、常設機関とする必要がある。そこには日本中の識者が集い、人口を大きく減らしても世界に尊敬され、キラリと光り輝く国であり続けるためにはどうすべきかを議論するのだ。人々の（ c ）の変化を促し、社会を作り替えるためには「人口減少対策会議」が全行政分野の課題を洗い出し、（ d ）な政策として練り上げていくことがえカン要である。官民が一致して新たなニーズに応えるサービスを生み出していくことが、技術面でのイノベーションを促すだろう。結果として、少子高齢社会の課題解決にも結びついていく。

人口減少問題には、巨大な船がすぐに航路変更できないのと同じく、（ e ）のある対策は存在しない。5年、100年先を見据えて政策を打っていかねばならない。こうした点を踏まえれば、「人口減少対策会議」では世代を超えて情報を共有し、世代が替わることと政策を見直していく必要がある。時代のお変センとともに国際情勢は変わり、日本社会の在り方もどんどん変わっていく。人口減少対策とは、こうした変化も踏まえながら、世代のリレー方式でじっくり腰を据えて議論すべきテーマなのである。

（河合雅司『未来の年表』）

問一 傍線部 (あ) (お) のカタカナ部分と同じ部首を持つ漢字を、次の ① () ⑤ のうちからそれぞれ選べ。解答番号は [22] () [26] ()。

- ① 訓
- ② 峰
- ③ 服
- ④ 笑
- ⑤ 道

問二 (a) () () (e) () に該当する語を、次の ① () ⑤ () のうちからそれぞれ選べ。解答番号は [27] () [31] ()。

- ① 具体的
- ② 価値観
- ③ 即効性
- ④ 危機感
- ⑤ 将来的

問三 傍線部 (ア) (ウ) の語の意味として最も適当なものを、次の各群の ① () ⑤ () のうちからそれぞれ選べ。解答番号は [32] () [34] ()。

- (ア) ① 正しくない
- ② 不自然な
- ③ 極端な
- ④ 異常な
- ⑤ 形がゆがんでいる

- (イ) ① 一時しのぎの対策
- ② なりゆきまかせの対策
- ③ 平凡な対策
- ④ 不完全な対策
- ⑤ 口先だけの対策

- (ウ) ① 残らずとり上げること
- ② 比較研究すること
- ③ よく調べること
- ④ よく理解すること
- ⑤ ひとまとめにすること

問四 二重傍線部 A 「国家の作り替え」のためには不必要と思われるものを、次の ①

⑤のうちから一つ選べ。解答番号は **35**。

① 世代のリレー方式での議論 ② 官民一致してことに当たること ③ 前例主義

④ 幅広い分野から専門家を招くこと ⑤ 中長期的な視点を持った政策